

全体報告

2010年9月13日から19日の6泊7日の日程で、韓国研修旅行に出かけてきました。今年度の参加者は23名(2年生9名、3年生11名、大学院生3名)でした。

9月13日

午前11時30分に仙台空港集合。16時頃、韓国の仁川空港に到着しました。この日は、ソウルの新村にあるホテルにチェックインした後、夕食、ホテルの近辺を散策しました。

9月14日

姉妹校の忠南大学校を訪問しました。忠南大学校はソウルから高速バスで約2時間半の大田市にあります。日語日文科の先生方、学生の皆さんが温かく迎えてくれました。交流会の後、バスに乗ってキャンパスツアーを行いました。午後は日本文学や漢字、日本語会話の授業に参加。真剣に日本文学や日本語を学ぶ学生の方々の姿が印象的でした。



9月15日

景福宮見学→慶福ビジネス高等学校訪問→ロッテワールド民俗博物館見学のコース。写真は慶福ビジネス高等学校の日本語授業の様子です。第二外国語として日本語を学ぶ高校生の日本語授業に参加し、一緒にロールプレイをしたり、歌を歌ったりしました。とても活動的な授業で、生徒たちも積極的に参加していました。



9月16日

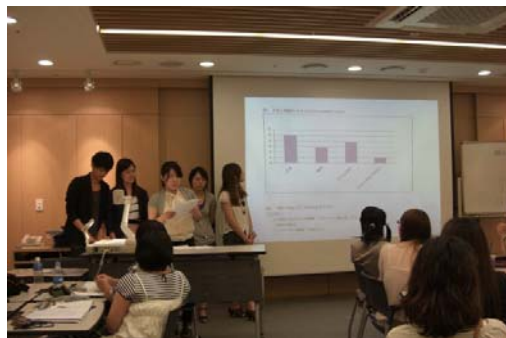
韓国語授業半日体験→特別授業「異文化間コミュニケーション」→国際交流基金ソウル日本文化センター上級日本語講座参加のコース。

実際韓国に来てみると、「韓国語が話してみたい！」という学習モチベーションが上がります。今回の研修では日韓文化交流施設であるトロハウスで、韓国語授業を受講しました。外国語学習体験は日本語教育を学ぶ者にとってとても大切です。授業後、チマチヨゴリを着て韓国語の先生と記念撮影をさせていただきました。



9月17日

本学卒業生の先輩が日本語教師を務める大真大学校の学生の皆さんと「韓国文化探訪リサーチ」と題した協同学習を行いました。9つのグループがそれぞれ関心のあるテーマを設定し、韓国の大学生とともに博物館に行ったり、街の人にインタビューしたりして、データを得て、結果、考察をまとめ、報告会を行いました。報告会後の親睦会も大いに盛り上がりました。



9月18日

自由行動。自分たちで立てた計画に従って、ソウル市内を観光しました。6日目ともなると、地下鉄にも自由に乘れるようになり、行動範囲も広がっていきました。

9月19日

ついに帰国の日となりました。朝7時にホテル出発。心の中は韓国で出会った人々との思い出でいっぱい。そしてスーツケースはお土産でいっぱい。たくさんの収穫を得て、無事仙台に帰ってきました。